

WE LOVE 北鯖石 はばたこう未来へ！

北 星



柏崎市立北鯖石小学校

学校だより 414号

令和5年 12月 発行

柏崎市 中田1743-2

TEL 0257-22-4454

FAX 0257-20-1753

E-mail kitasaba@kenet.ed.jp

友達とともに ～北星まつり～

校長 梅川 豊

児童会行事「北星まつり」が、11月24日（金）に実施されました。昨年度、3年ぶりに行い、今回は新生北星まつりの2年目です。昨年度の取り組みをさらにパワーアップした、素晴らしいイベントとなりました。

運営委員会が中心となった高学年が「北星まつり」の運営やゲームなどの企画を担当し、ファミリー班単位でゲームに参加するというものです。今年のゲームは、「ターザンロープ」「二人三脚」「ストラックアウト」「大縄」「クイズ&ジェスチャーゲーム」の5種類でした。

今年度は「友達月間」とも連動し、ファミリー班（縦割り班）での活動を重視しました。全校のみんなで楽しみながら、ファミリー班で力を合わせて活動することや友達関係を見直し思いやりのある行動をすることが目標です。



そのために、下のようなことを行いました。

- ① パワーアップタイムや昼休み等にファミリー班で練習をする。〈クイズ&ジェスチャーゲーム〉
- ② ファミリー班や個人の「めあてカード」を使って、毎回振り返りをする。
- ③ ファミリー班のメンバーへの感謝の気持ちや心に残った事を「あったかカード」に書く。
- ④ 閉会式でファミリー班全体の振り返り、お互いのがんばりを認め合う。

実際、練習を重ねるたび、励ましの言葉が多くなったり、高学年の指示がしっかりと伝わるようになってきました。当日、会場となった体育館では笑顔と歓声が飛び交う素晴らしい活動を行うことができました。

まつり後の振り返りの言葉やあったかカードからは、それぞれが学年に応じて相手への思いやりの気持ちをもつことができたこともうかがえました。学校も一つの「社会」です。相手への思いやりの気持ちを育てることも、学校の重要な役割と考えます。振り返りでこのような感想が出てくるといことは、この行事は成功したといえるのでしょうか。

これからも子どもたちの思いやりの心や社会性を伸ばせるようがんばりたいと思いますので、これからも北鯖石小の教育にご協力よろしくお願いたします。



大
縄



二
人
三
脚



ス
ト
ラ
ッ
ク
ア
ウ
ト



タ
ー
ザ
ン
ロ
ー
プ

北鯖石小 NOW

* 学校の教育活動の様子、子どもたちが頑張っている姿等を紹介します。

クラブ活動最終

12月12日(火)今年度のクラブ活動が最終日を迎えました。クラブ活動は「一人一人の関心を生かしながら自主的に活動することにより、個性の伸長を図るとともに、異学年が協力して活動しようとする態度を養う」ことを目標に、4～6年生で実施しています。

今年は、希望調査をもとに「科学(実験・プログラミング)」「イラスト・黑板アート」「創作」「スポーツ」の四つのクラブを設置しました。それぞれのクラブで、クラブ長を決め、計画を立て、活動し、振り返りをしながら楽しそうに活動を行っていました。

<スポーツクラブ>



<科学(実験・プログラミング)クラブ>



<イラスト・黑板アートクラブ>



<創作クラブ>



主な予定

月/日	予 定 等	月/日	予 定 等
1/ 9	新年スタート会 書き初め大会	1/ 3 1	東中新生保護者説明会
1/ 1 8	学校保健委員会	2/ 1	移行学級
1/ 3 1	スクールカウンセラー来校日	2/ 5	そり遊び(低学年：高柳)

学校のホームページが随時更新されています。ご覧ください。<http://kedu.kenet.ed.jp/kitasaba/>